

各 位

上場会社名 日東ベスト株式会社
 代表者 代表取締役社長 大沼 一彦
 (コード番号 2877)
 問合せ先責任者 取締役経理部長 工藤 象二郎
 (TEL 0237-86-2100)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成25年5月15日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成26年3月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(平成25年4月1日～平成25年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	24,000	100	130	70	5.79
今回修正予想(B)	24,035	△178	△147	△103	△8.51
増減額(B-A)	35	△278	△277	△173	
増減率(%)	0.1	—	—	—	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成25年3月期第2四半期)	23,486	116	173	103	8.57

平成26年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	48,600	550	600	300	24.80
今回修正予想(B)	48,600	230	300	140	11.57
増減額(B-A)	0	△320	△300	△160	
増減率(%)	0.0	△58.2	△50.0	△53.3	
(ご参考)前期実績 (平成25年3月期)	47,190	436	509	277	22.91

修正の理由

[第2四半期累計期間]

当期間における当社グループの経営環境は、個人消費に持ち直しの動きが見られるものの、依然として低価格志向が継続し、原材料高が一段と進むなど、厳しい状況が続きました。

この結果、売上高につきましては予想通り推移する見込みですが、利益面におきましては、営業損失は1億7千8百万円、経常損失は1億4千7百万円、四半期純損失は1億3百万円となる見込みであります。

[通期]

今後につきましても、原材料価格の高騰や競争の激化による厳しい経営環境が続くものと見込まれますが、顧客ニーズにあった製品の投入や、販促活動の強化での売上確保と生産効率の改善によるコスト削減を進め、売上高486億円、営業利益は2億3千万円、経常利益は3億円、当期純利益は1億4千万円となる見込みであります。

なお、配当予想に修正はありません。

上記業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づき作成しており、実際の業績は様々な要因により予想数値と異なる場合があります。

以上